



平成22年

9月号



敬老の日

園だより

あながわはなぞのようちえん

今月の「ののさま」のことは

ほうおんかんしゃ
報恩感謝

社会や自然の恵みに
感謝しよう。

今月の予定

日	曜	活動内容	保育	体操教室			給食
				長	中	少	
1	水	始業式	半日				
2	木	年中組お茶のお作法	一日	○			○
3	金	8月うまれのお誕生会1:00~	一日				○
4	土	ネイチャーランドQ園隊	休園				
6	月	年長組ネイチャーランド	一日				
7	火		一日	○			○
8	水	年長組プール	一日				
9	木	尿検査容器配布	半日				○
10	金		一日				○
13	月	尿検査と問診表提出 年中組お茶のお作法	一日				
14	火		一日			○	○
15	水	年中組プール	一日				
16	木	9月うまれのお誕生会 1:00~	一日	○			○
17	金		一日				○
20	月	敬老の日	休園				
21	火	身長・体重測定	一日		○		○
22	水		一日				
23	木	秋分の日	休園				
24	金	避難訓練	一日				○
27	月		一日				
28	火		一日		○		○
29	水		半日				
30	木		一日	○			○

【尿検査について】

千葉市で実施する尿検査を今月行います。13日(月)の10:00までに、採尿した容器と問診表を園バスまたは事務所に提出ください。費用は、無料です。

【運動会について】

10月9日(土)に穴川中央公園にて行います。後日詳細をお知らせいたしますので、競技などにつきましてご協力をお願いいたします。



【お着替え袋を全園児】

特別残暑の厳しい2学期の始まりです。年少組はもちろん、年長組、年中組も全員、「着替え一式を、布きんちゃく袋に入れ」て、持たせてください。運動会までの予定で、袋は園に置いておきます。持ち帰ったら随時補充を持たせてくださいますようお願いいたします。袋の一式のなかみ ・パンツ ・ずぼん ・タンクトップなど ・ソックス ・ビニール袋(すべてに記名)

【写真の申込みについて】

チーパくんとの写真は、9月9日(木)が締切です。締切以降は、受け付けられませんのでご注意ください。

2学期のスタートにあたり

すべての持ち物、衣服・肌着・靴下・靴などの記名をし直して下さい。洗濯などで消えかかっていると、お子さんの気持ちは心細いものです。よろしくお願いたします。

①半日保育について

2日(木)からお弁当・給食がはじまり、一日保育となります。

②衣替えの移行期間について

原則として、10月1日から衣替えで、冬服・冬帽子となりますが、10月に入っても冬服では暑い日があるかと思ひます。そこで、10月8日(金)まで移行期間として、夏服・夏帽子でもかまいませんので、そのようにお子さんにお話下さい。

③身長・体重測定

21日(火)に測定いたします。当日は、全園児着替えやすいように体操服で登園するとよいでしょう。結果は、9月末に「しゅっせきノート」に記録します。

④プールについて(詳細添書)

久しぶりですので、下記忘れ物のないようお願いします。
忘れ物チェック
水着・帽子・合意カード・タオル・ビニール袋・ビーチバッグ



⑤白トレーナーの販売について

秋冬に向かい、体操着の上に着るトレーナーを事務所にて販売しております。ご希望の方は、雑費袋にてお申し込み下さい。(一年中販売しております。)
サイズと値段
130cmまで: ¥2, 205
140cm以上: ¥2, 625

今月の保育

単元	保育のねらい	活動	予想される子どもの状態と対応
年長組	・運動会に向けて、学年やクラスの仲間と力を合わせて取り組む。	「みんなといっしょ!運動会に向かってチャレンジ!」	運動会や秋たんけんなど、年長児は、たのしい行事に期待して張り切って登園することでしょう。しかし、ネイチャーランドのビーンズの生長が難しかったようです。幼児期から、負けても失敗しても、再び挑戦していくバネのような力を育みたいものです。そろってないなどの外見や、競争に勝つことより、子どもも大人も仲間意識を育てながら、「精一杯の取り組みこそ大切」と、認め励まし合ひましょう。
	・園生活の中で、水分補給や汗の始末などを意識できるようにする。	「暑さに負けない元気な身体をつくらう」	
年中組	・園生活のリズムを取り戻し、安定して過ごす。	「大きくなあれ!仲間パワー!!!」	年中児は、積極的に活発さを増す時期です。自己主張やトラブルは、友だちのことを学ぶチャンスなのです。心配して過保護にすれば、指示を待たたり人のせいにする子どもになって、いつまでも自立できません!集団行動の中でも、一人ひとり性格や思いが違いますから、心配なときは早めに、先生にご相談ください。自己表現も上手に、友だちの良さも認められたら素晴らしいですね。優しく逞しく育てましょう。
	・仲間と一緒に思い切り身体を動かす心地よさや、表現する喜びを味わう。	「おじいちゃん おばあちゃん ゆうびんで~す!!!」	
年少組	・先生や友だちとかかわりながら、園生活のリズムを取り戻す。	「聞いて、聞いて、ほく・わたしのおはなし」	言葉の数が驚くほどにぐんと増え、だれにでも聞いてもらいたい様子です。先生は、にこにこ受け答えし、お友だちにも一緒に聞いてもらったりすると、嬉しく、自信が育めます。小さくとも個性があり、一人ひとり、興味やペースが違いますが、活動や運動会など、みんなで同じことに取り組み体験も無理なくすすめていきます。そこでも大切なのは、比較するより、ささやかでも出来ていることを認めることです。
	・思い切り体を動かして遊ぶ心地よさを味わう。	「おひさまパワーで、よ~いどくん!!!」	

1人1人の温暖化対策

長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。

それにしても、今年の暑さは酷暑・炎暑・猛暑などと言われるように、異常なほどです。9月も猛暑が続くようですので、十分な体調管理をお願い致します。

かつては、暑い夏には夏バテにならないよという言葉をよく耳にしましたが、今年は熱中症にならないよという言葉が飛び交いました。これも地球温暖化によるものだとの説もあります。

ロシアでは永久凍土が溶けだして、凍結していたマンモスが顔を出したなんていうニュースもありました。マンモスは、長い時間をかけて、氷河期の寒さに屈して滅亡してしまいました。温暖化に向かっている地球に生存している私たちも、さまざまな対応を迫られ、温暖化対策に知恵を絞っています。CO2排出削減やエコカーもその一つです。

そんな私たちを取り巻く物質や環境の対策に知恵を絞るだけでなく、私たち自身が温暖化に対処する方法もあるはずで。地球上には日本よりも高温多湿の地域もあります。そこでたくましく生きている多くの方がいます。そこには、高温多湿の中で生きる知恵がたくさんあるに違いありません。学んで見習っていくことも大切な温暖化対策になると思います。

みたまおくりが終わって、お盆前から放っておいた「ネイチャーランド」の草刈りに行きました。日照りで猛暑にもかかわらず、雑草だけはよくのびています。麦わら帽子に長袖長ズボンの完全武装で、陽炎の中を刈り進むと、乾燥した地面から土ぼこりと干し草のぼこりが舞い上がります。全身ぼこりまみれ汗まみれになって、雑木林のほとりで休憩していると、雑木林から吹く風がことのほか涼しく感じられます。エアコンの暴力的な冷気とは違う、心からありがたいと思える心地よい涼しさです。

暑い日中はエアコンの効いた涼しい部屋でお過ごし下さいと気象予報士が言いますが、熱中症にならない程度に炎天の下で大汗をかくことも一人ひとりができる温暖化対策じゃないかと。だって、エアコンの温度を一度あげましようなんて言われなくても、雑木林からの風を本当に涼しく感じる事ができるのでから・・・。

松下幸之助さんの「本当の知恵は、汗の中から生まれてくるものです。」ということばを思い出した草刈りの日でした。